



JAL不当解雇撤回ニュース

No269号 2013.04.20
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.co>

活かされた、ベテランCAの経験 松山で客乗の原告が救急救命活動

2013年3月14日、愛媛県松山市内で開催されたNTT通信労組への支援行動に参加した原告が、人命救助を行いました。客室乗務員として乗務経験を積み、毎年の訓練によって培われた知識が発揮された事例でした。原告からの報告をもとにこのニュースを作成しました。

通信労組支援行動で緊急事態が発生

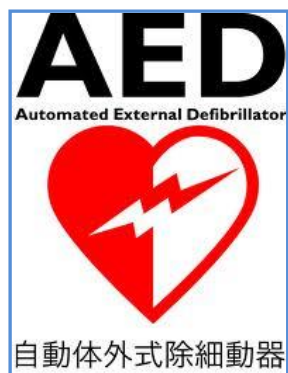
松山一番町 NTT 四国本社前、3月14日朝のことでした。愛媛在住の JAL 客室乗務員の原告、林さんと私(大池)NTT 通信労組ストライキ支援行動に参加していました。

数人の方の支援あいさつに続きOBのAさんが演壇に。力のかもったあいさつの最中、Aさんはマイクを握ったまま左半身を下にして倒れました。突然のことで、だれも支えることができませんでした。

気道確保 AED持ってきて～！と大声で

Aさんは、倒れた直後には呼吸もあり、呼び掛けにも弱いながら反応が見られました。周囲の人が倒れた時に頭を打ったと話しているのも聞きました。

近くにいた私は駆け寄り、脈拍を確認。しかし、すでに脈はなく、呼びかけにも反応がありません。さらに悪



いことに、呼吸も確認できない状況でした。林さんもが気道を確保し、私は「AED(自動体外式除細動器)を持ってきて下さい」と大声で叫びました。

林さんと私は AED が届くまでの間、Aさんを仰向けにし、毛布替わりに着ていた上着とストールを使って

体を覆い、体温の低下を防ぎました。

AEDを使用し2人で蘇生処置

AED が届き、私たちは、手順通り救急救命処置を始めました。Aさんの胸を開き、AED からパッチを取り出して貼るとAEDは自動的に除細動を分析して、ショックを与える指示を出しました。周りの安全を確認して、スイッチを押したあと、心臓マッサージと人口呼吸をつ

づけました。再度、AEDからショックを与える指示がだされ、それに従いました。こうして心肺蘇生措置を繰り返していると、救急車が到着し、無事病院へ搬送。10分も経たない間の出来事でした。



私たちは客室乗務員として、毎年のファーストエイド訓練で十分教育されていたので、落ち着いて対応することができました。

良かった～！意識を取り戻したAさん

病院に搬送されたAさんは1時間後に心臓が動き出し、5日後には意識が戻られたそうです。本当に良かったです。

4月15日付の愛媛新聞 2人の活躍が投稿欄に

年齢が理由の整理解雇疑問
松山市 重見 幸春(62)

◇先日、屋外での春かも自信はない。
関集会中に知人が心筋梗塞で突然倒れた。私て手幅で位置を確認しは携帯で救急車の手配心臓マッサージをしたが、消防隊員のは、日本航空を整理矢継ぎ早な質問と指示解雇され裁判を闘ってにともどろばかりだった。元客室乗務員の2人だった。集会に参加した。「呼吸はしていません」「心肺停止ならして2人と連携心臓マッサージを」「そして、自動体外式除細動器(AED)による処この指示などを周りに置も行われ、間もなく十分伝えられたかどうか到着した救急隊員によ

つて知人の心臓は蘇生した。機敏な処置のためか、知人の容体は好転している。
◇豊富な経験を持ち乗客の安全を第一に行動できる客室乗務員を「年齢が高い」という理由で整理解雇するのは会社にとって大きな損失ではないだろうか。ベテランの元客室乗務員の対応に感心するとともに、そんなことを考えさせられた。(無職)